

浦和区自治会連合会

令和元年度研究発表会 報告書

- 1 日時 令和2年2月18日（火） 午前10時から11時30分まで
- 2 場所 市民会館うらわ 7階 集会室
- 3 出席者
 - ・藤枝会長・高橋副会長・石井副会長 他会長53名で計56名の出席であった。
- 4 開会
 - ・司会は事業委員会の秦野委員長が進行した。
 - (1) 高橋副会長より開会の挨拶があった。
 - (2) 藤枝会長より大勢の会長さんの出席に対する御礼と本日の議題であるごみ問題の取り組みと課題等について各地区で研究した成果を発表していただきたい旨の挨拶があった。
 - (3) 石井副会長より発表の順番及び各地区の発表時間は10分で、全地区の発表が終了したら時点で、質疑応答を行う旨のオリエンテーションを行った。
- 5 発表資料 発表内容の詳細は「令和元年度浦和区自治会研究発表会」の開催要領を参照のこと。
- 6 発表概要
 - (1) 常盤地区（常盤6丁目自治会 林会長）
 - ・常盤地区からはごみ収集所の管理に関する条例化について発表があった。
 - ・ごみは自治会加入者だけでなく誰が出してもよい。非会員（未加入者）の分も衛生助成金を助成してもらいたいとの要望があった。また、現在の要綱によると収集所は5軒以上で1か所設置となっているが、小規模単位で設置できるよう条例化を要望したいとのことであった。
 - (2) 元府趾地区（本太1丁目自治会 芹澤会長）
 - ・地域によっては外国人が多くなりルールを守らない人が多いため、外国語の看板を取り付けたところ効果があった。市では英語、中国語、韓国語、ポルトガル語等の看板を用意しているとのことであった。
 - ・カラス除けのネットボックス「からすイケイケ」の設置要望が多いが、値段が高いため住民の要望どおり設置できない実情がある。衛生助成金の増額を別枠で補助してもらいたい。
 - ・高齢者対応の「ふれあい収集」があるが、要介護者だけでなく、基準を下げて自治会長の要望で対応できるよう範囲の拡充をもらいたい。

(3) 北浦和・針ヶ谷地区（針ヶ谷2丁目自治協力会 河西会長）

- ・ごみ問題は問題点が山積しているが、前向きに解決方法を探し、実践、成功例を紹介した。道路使用、カラス除けネット式をやめ、定型式に変えることを目標として取り組んだ。
- ・収集所がない場所は、集合住宅に収集所を設置し改善した。
- ・道路使用の収集所を廃止し、民間の駐車場の中に収集所を設置した結果、非常に綺麗になった。
- ・針二ゲージという市販のゲージではなく、針ヶ谷2丁目独自のゲージを作成し、ネット式の廃止に成功した。

(4) 木崎第一地区（領家1丁目自治会 藤村会長）

- ・ごみ出しの現状と問題点を洗い出し自治連からも取り上げてもらいたいとの発表があった。
- ・ごみの不法投棄等ルールやマナー違反者に対する取り締まりについて、横浜市、千葉市のように条例を制定し効果を上げている自治体もある。
- ・さいたま市としてもルールの定着とマナーの向上を図るため、条例の制定など進んだ対策を策定してもらいたい。

(5) 木崎第二地区（上木崎6丁目自治協力会 村田会長）

- ・大型ごみの不法投棄、ごみ出し方の徹底が問題で、不法投棄者の特定、料金の徴収等を含め市の条例化を期待する。
- ・新築戸建住宅がごみ収集の場所を聞いてくるが、4～5軒の場合は既存の収集所は使用させないで、新築戸建のみで新たな収集所を設置してもらっている。

(6) 中央地区（高砂2丁目自治会 高橋会長）

- ・高齢化で重いごみは老人が出すのは無理なので、個人宅に収集してもらいたい。「ふれあい収集」の拡充をお願いしたい。
- ・ごみ収集所を提供してくれた家に、ごみを出す方が年間の使用料を支払っている。

(7) 食品ロスの削減対策等について

前地の佐々木会長より食品ロスの削減で地元の前地3丁目自治会において「フードドライブ」を今回試験的に実施するとのことであった。高齢者対応の「ふれあい収集」があるが、自治会長が身元引受人みたいな形で対応している。1週間ごみが出てない場合も住民の安否を自治会として対応している。

質疑応答

- ・新築の12世帯のアパートができたが、敷地内にごみ置き場がないので、一般のごみ置き場に置きたいとのことであった。自治会としてはアパートのみで対応してもらいたいと袋小路で苦慮している。

- ・環境部局との会議があり、河西会長に出席してもらっている。さいたま市の要綱ではごみ収集所は5軒での設置となっているが、4件未満でも設置できるよう要望している。
- ・共同住宅は建築確認をおろす段階で、ごみ収集所を設置するよう条例化してもらいたい。
- ・業者がごみ収集所の設置の印鑑をもらいに来るが、新築の場合はその住民のみで対応するように指導し、印鑑を押さないことにしている。

7 まとめ

- ・今日の発表会のまとめとして、藤枝会長より本日の発表会の総括があった。地域によってごみ問題についても問題点、課題が異なっているようだが、自治会だけでは対応できない共通の問題は自治連で協議して対応していきたい。

8 石井副会長が閉会の宣言をした。

令和2年2月25日 浦和区自治会連合会 副会長 石井桂太郎